

【『2014 楽器フェア』 主な開催イベント】

『2014 楽器フェア』では、「展示タイプのイベント」、「演奏タイプのイベント」、「来場者参加タイプのイベント」が数多く開催されます。ここでは主に楽器フェア協会が主催、それに準じるイベントを中心にをご紹介します。

《アトリウムでは毎日「オープニングセレモニー」実施》




21日(金) アトリウム 10:00~12:00	
	<p>出演: Voice of Mind</p> <p>2014 楽器フェアには「New Days」というイメージソングを設定しています。その「New Days」を歌うのが Voice of Mind です。</p> <p>彼らは男性2人、女性2人のボーカリスト、そしてギタリストとベーシストの6人編成。ポジティブさを歌にこめ、卓越した歌唱力とハーモニーが持ち味。“今はじまる僕らの New Days”という歌詞は一度聴いたら忘れられない歌詞です。</p>
	<p>出演: 新山詩織</p> <p>2013年4月にシングル「ゆるるユレル」でメジャーデビュー。2014年3月にアルバム「しおり」を発表、さらに新山詩織 1st ライブツアー「しおりごと」では東京・大阪で開催。チケットは全公演ソールドアウト。新進気鋭のシンガーソングライターが『2014 楽器フェア』のオープニングセレモニーに登場。</p>
22日(土) 11月22日(土) 10:00~11:00	
	<p>出演: Funcussion</p> <p>パーカッション・エンターテインメントグループ Funcussion による、迫力のある華やかなオープニングセレモニーです。</p>
23日(日) 11:30~12:00	
	<p>出演: ブラス・ジャンボリー in 東京ビッグサイト スペシャルゲスト=さかなクン</p> <p>多人数の管楽器愛好者が一同に会し、プロの指揮者やゲストとともに合奏を楽しみながら感動を創り上げる吹奏楽の大演奏会です。今回は、ゲストにさかなクンを迎えます。</p>

《レセプションホールイベント / 22日・23日》

ビッグサイトのレセプションホール(=宴会場)を演奏会場として使用します。


かなり大きな会場なので、A/Bの2つに分割します。

※レセプションホールは22日(土)、23日(日)の2日間のみ使用します。

22日(土) レセプションホール	
	<p>『プロフェッショナル・ワークショップ』 powered by リットーミュージック</p> <p>「ギター・マガジン」「ベース・マガジン&ドラム・マガジン」「キーボード・マガジン」の3つのコンテンツに分け、それぞれでアーティストの方をお招きし、クリニックやトーク・セミナー、ライブ・セッションを行います。</p> <p>リットーミュージックがプロデュースする、全ての音楽好き・楽器プレイヤーのためのワークショップが開催。今、音楽シーンの最前線で活躍するプロ・ミュージシャンによる“楽器の魅力” “演奏の楽しさ”を味わえるイベントです。</p> <p>出演: ken (L'Arc~en~Ciel) / 亀田誠治×河村 “カースケ” 智康、浅倉大介</p>
	<p>世界の LOUDNESS! 高崎晃、山下昌良サウンドの秘密に迫る!</p> <p>80年代に日本を代表するヘヴィメタル・バンドとして世界を席巻したLOUDNESS。最新アルバム「THE SUN WILL RISE AGAIN~撃魂霊刀」が再び世界でも注目を浴び、海外での活動も本格化しています。『2014楽器フェア』にはギタリストの高崎晃、ベーシストの山下昌良が登場。世界最高レベルのサウンドメイキングと楽器選びのこだわりを語ります。</p> <p>出演: 高崎晃 (LOUDNESS) / 山下昌良 (LOUDNESS) スペシャル・サポート 菅沼孝三</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場: レセプションホールB ・開場/開演: 17:00 開場、17:30 開演 ・要 整理券: 当日 10:00 より主催各社ブースで入場整理券を配布。 (株)神田商会、日本エレクトロ・ハーモニクス(株)、(株)ヤマハミュージックジャパン LM・PA ブース ※事前配布はいたしません。
	<p>SynthJAM2014@楽器フェア</p> <p>出演: 松武秀樹、土橋安騎夫、齋藤久師、浅倉大介、氏家克典ら、シンセサイザーの巨匠が集う! 『2014 楽器フェア』ではスペシャル・ゲストとして 富田勲が登場!(別途入場料)</p>
23日(日) レセプションホール 16:00~	
	<p>『Z EXPRESS NITE 2014 -featuring Yamaha Z style Instruments-』</p> <p>日本を代表するトップアーティストであり、ヤマハの楽器を愛用するメンバーが、ドリームビッグバンドを編成。一日限りの贅沢なジャズのサウンドが楽しめます。</p> <p>出演: 池田雅明 (総合プロデューサー/トロンボーン) ほか合計 16名</p>
<p>13:00~14:00 予定 高校生軽音バンドフェスティバル@2014 楽器フェア 全国より選抜された高校軽音楽部のバンドが多数出演するバンドフェスティバルです。</p>	

《展示型イベント》

■ YMO ワールドツアー35周年企画 1979LA グreekシアターライブセット復活!!!

	<p>日程：2014年11月21日(金)～23日(日) 場所：デジタル楽器展示エリア内、特設ステージ 内容：ライブセット展示及び著名プレイヤーによるサウンド再現 制作：「YMO 楽器展 2014」実行委員会 URL：http://ymo-synth.com</p>
<p>YMOが1979年に行った“1979LA グreek・シアター・ライブ”で使用された伝説の楽器類の再現セットが『2014 楽器フェア』で展示されます。当時のアメリカ公演に出演したメンバー(ギタリストの渡辺香津美を含む)6名が実際に使用した機材も含めて完全に再現されます。これらの機材は当時のまま修復され、単に展示されるだけでなく、著名プレイヤーによって伝説のシンセサイザー類のサウンド再現がなされるほか、トークショーやミニ写真展なども同時開催いたします。</p> <p>なお、本企画はYMOメンバーにオーソライズされたオフィシャル企画ですが、YMOメンバー三名の来場予定はありませんのでご了承下さい。</p>	

■ 「HIDE 生誕 50 周年記念展」(仮)

	<p>日程：11月21～23日 場所：エレキギター打楽器展示エリア付近 内容：HIDEが愛用したギター、衣装等の展示(予定)</p>

《カテゴリー別イベントスペース》

『2014 楽器フェア』では、各展示エリアごとにイベントスペース、セミナースペースを設置。デモ演奏やセミナーを多数開催!。申込総数60イベント。これらは各出展社単位のイベントが中心となりますので、詳しくは『2014 楽器フェア』公式ホームページでご確認下さい。

《来場者参加型イベント》

■ドラムセット叩き放題「ドラマーズ・パラダイス 2014」



- ・会場：会議棟 101&102
- ・日時：22日(土)、23日(日) ※二日間開催
- ・別途参加料

・参加メーカー8社(荒井貿易、神田商会、コマキ通商、パール楽器製造、野中貿易、星野楽器販売、モリダイラ楽器、ヤマハミュージックジャパン)による生ドラム/シンバル合計14ブランド、31セットが試打可能

31セット(!!)のアコースティック・ドラムセットが会議棟101と102に集結します。これまでの楽器フェアではアコースティック・ドラムの試打が事実上不可能でした。しかし、今回は、特設会場にドラムセットを持ち込み、ドラムセットを叩き比べる機会は『2014 楽器フェア』以外では考えにくいと思います。

■世界の有名ブランド「プレミアム・コンサート・グランドピアノ」試弾会

会場：西1セミナールーム

日時：21日(金)～23日(日)

別途参加料

内容：著名メーカーグランドピアノを一度に試弾可能。

スタインウェイ&サンズ、ベーゼンドルファー、カワイ、ヤマハ、C.ベヒシュタインの5社のグランドピアノが一つの部屋に集結。全く同じ環境で試弾できるイベント。(日本初、世界初かもしれない)ピアノファンなら絶対試したいイベントです。

■親子で「手作り楽器」@ワークショップ



日時：21日(金)～23日(日)

会場：鍵盤楽器エリア内

内容：親子で楽器のキットの製作やペイントを体験
ウクレレ、ハーモニカ、カリンバなどキットの組み立てが楽しめる手作り楽器体験です。毎回順番待ちができるほど大人気で、親子で楽器作りにチャレンジする姿はとても楽しそう。完成すると子供達は大喜びです。

■販売する楽器	(税込)
ウクレレキット	2,500円
カリンバキット	1,000円
トレモロカリンバキット	1,200円
スライドホイッスルキット	1,200円
シングルハーモニカキット	700円
複音ハーモニカキット	1,200円

■未経験者救済”アコギ弾き語り一曲完奏”



日時：22日(土)、23日(日)

会場：セミナールーム

講師：きりばやしひろき(Q-sai 楽器挫折者救済合宿主宰)

参加料金：2,000円

演奏に憧れつつもなかなか機会がなかったという全くの未経験者でも、120分でアコースティックギターの弾き語り一曲丸ごと弾けるようになるギター講座です。どなたでもギターを弾く喜びが体験できます。

上記は主に楽器フェア協会主催イベントから抽出したイベントです。出展社によるイベントも多数開催されます。詳しくは『2014 楽器フェア』公式サイト(<http://musicfair.jp/>)ならびに出展社サイトにてご確認ください。

9月22日現在の情報です。イベントの名称、内容、出演者、時間、会場などの変更場合、ご容赦下さい。

多彩なイベントとのコラボレーション

『2014 楽器フェア』の開催期間中に、りんかい線「国際展示場前」から東京ビッグサイトに至る導線で次世代を担うミュージシャンに演奏をお願いするコラボレーションを計画しています。

【イベント『Jazz Line』とコラボレーション】



『2014 楽器フェア』は“学生ジャズプロジェクト”が主催する『Jazz Line』とコラボレーションします。

『Jazz Line』とは『若い世代からJAZZを盛り上げる』をスローガンに掲げ、学生が運営を行っている任意団体で、楽器業界も彼らの活動を支援しています。

『Jazz Line』は、日本各地の大学のコンボジャズの集合体で、2014年4月にはお台場エリアに数百のジャズバンドが出演し、ライブ演奏を繰り広げました。『2014 楽器フェア』では22日(土)と23日(日)の二日間、りんかい線国際展示場前駅から東京ビッグサイトの導線上で『Jazz Line』のイベントを開催。全国から集まった学生ジャズコンボ達が演奏を繰り広げ、『2014 楽器フェア』の来場気分を盛り上げてくれます。

【『楽器フェアチャンネル』と『Yes!2014 楽器フェア』】

■楽器フェアチャンネル

楽器フェアチャンネルとは、
楽器フェア特設ページと YouTube 内の楽器フェアアカウント
直前および開催中に楽器フェア会場から中継を行う U-stream アカウント
の総称です。

■Yes!2014 楽器フェア

“Yes!2014 楽器フェア ミュージシャンからのメッセージ” (ビデオ版)

楽器フェアホームページの特設コーナー及び YouTube 内に『2014 楽器フェア』にゲストやデモンス
トラーターとして来場するミュージシャンなどのメッセージ動画をアップロードすることで、楽器
フェアを盛り上げようとする試みです。

下記アドレスよりすでに順次配信がスタートしています。

<http://www.musicfair.jp/yell/index.html>

●Voice of Mind ●宇崎竜童 ●福田進一 ●FLiP ●D_Drive ●ガチャリックスピン ●
徳武弘文 ●凜として時雨/ピエール中野 ●FUYU ●LINDBARG/小柳♫Cherry"昌法 ●古田
たかし ●TAKUMI ●MAN WITH A MISSION ●Crossfaith ●Jabberloop ●ラウドネス ●
Cyntia ●渡辺拓郎(藍坊主) ●つのだ☆ひろ ●松武秀樹 ●堀内孝雄(アリス) ●吉木
諒祐(The Novembers) ●佐藤奏 ●ドラムキッズ ●Char ●五十嵐 sun-go 美貴 (SHOW-YA)
●かとうかなこ ●小坂 忠、大野 真澄、鈴木 茂 (収録予定ミュージシャン)

■Yes!2014 楽器フェア (リスト版)

海外の NAMM ショーなどでは、会場内をごく普通に有名ミュージシャンが闊歩しています。彼らは
ゲストとして来場しているとは限らず、ただの楽器ファンとして来場している場合もあります。

「Yes!2014 楽器フェア」はホームページのコンテンツで、ゲストとして来場するだけでなく、お
客様として来場するミュージシャンも含め“来場するよ!”という旨を告知するものです。このコン
テンツによりあこがれのミュージシャンが目の前にいるという環境を作り出そうという試みです。

■楽器フェアチャンネル

『2014 楽器フェア』ではアトリウム内に U-stream、YouTube などのストリーミング放送に対応す
るスタジオを設置します。

これは『2014 楽器フェア』公式番組とスタジオを出展社に時間貸する 2 パターンの運用を考えて
います。

会場で楽器と音楽を体感するだけではない、新しいスタイルの情報発信として期待しています。

補足

『楽器フェア』とは

●日本楽器フェア協会の設立

1967 年、楽器業界若手有志の会「音知会」から始まった「楽器フェア」は 1971 年東京楽器協会に
引き継がれてきましたが、海外からの参加も多く全国規模に拡大。

1989 年、楽器製造・卸・小売 3 団体により、音楽文化の普及、啓蒙を促進すると共に、豊かな国民
生活の維持向上に貢献することを目的に設立されました。

2011 年に続く本年「2014 楽器フェア」は、22 回目の開催となります。

●「2014 楽器フェア」とは

今回よりパシフィコ横浜から江東区、東京ビッグサイトに会場が変わります。

楽器人口の拡大を目的に「楽しさ音楽体験! 2014 楽器フェア~見る・聴く・弾く・買える!~」、
世界最大級の楽器コンシューマー・ショーの実現をテーマに運営実働部隊の選出、協力体制にて準
備進行してきています。